

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事務所と地域とのつきあいを密にする。	・ご利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう支援する。	保育所園児、学生(小・中・高)のボランティア、また 婦人会や団体等の民謡の会の訪問等の受け入れをし、地域との交流を深める。	1年
2	10	介護計画に沿ったケアと記録の充実を図る。	・本人、家族の意向を尊重しながらその人に合った介護計画を作成し、記録の充実を図る。 ・その人のケアのあり方については常に研修を重ね、尊厳の理解をして行く	介護計画は、同じ内容でもその人に合った書き方をし、その内容が記録に残されているのか常に確認する。 また出来ていない時は業務検討会やその都度話し合いながら実施する。 ・ケアのあり方はケースワークの七原則に沿ったケアの実施と接遇・マナー、認知症の研修会を開催し、ケアの充実を図る。	1年
3					ヶ月
4					
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。